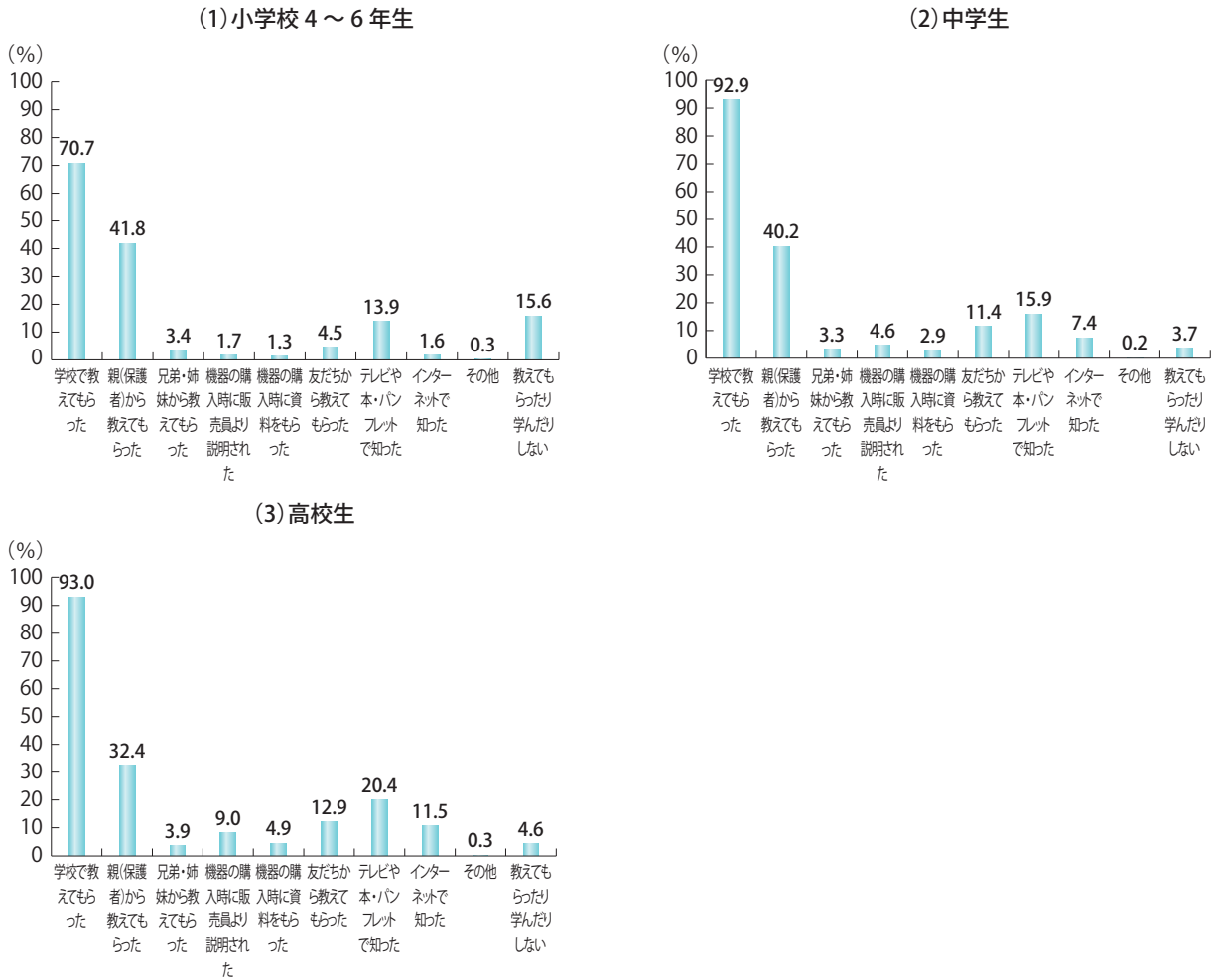


インターネットの危険性について説明を受けたり学んだ経験をみると、「学校で教えてもらった」が、小学生では70.7%であるが、中学生では9割強に達している。一方、「特に教えてもらったり学んだりしたことはない」は、高校生（4.6%）では少ないが、小学生では15.6%となっている。（第1-6-17図）

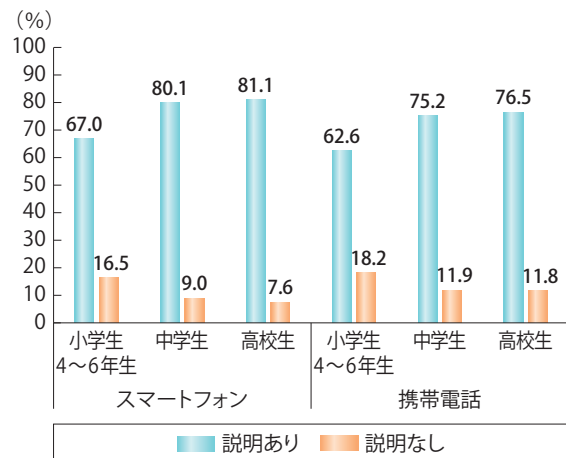
第1-6-17図 インターネットに関する啓発や学習の経験（平成26年度）



(出典) 内閣府「青少年のインターネット利用環境実態調査」

子供が利用する携帯電話・スマートフォンを店頭等で購入した保護者に対し、購入時に販売業者から、フィルタリングや携帯電話等の使わせ方などの保護者の管理について説明があったか聞いたところ、「説明あり」が、小学生では6割、中学生・高校生では7割～8割となっている。(第1-6-18図)

第1-6-18図 販売業者によるフィルタリング等に関する説明状況(平成26年度)



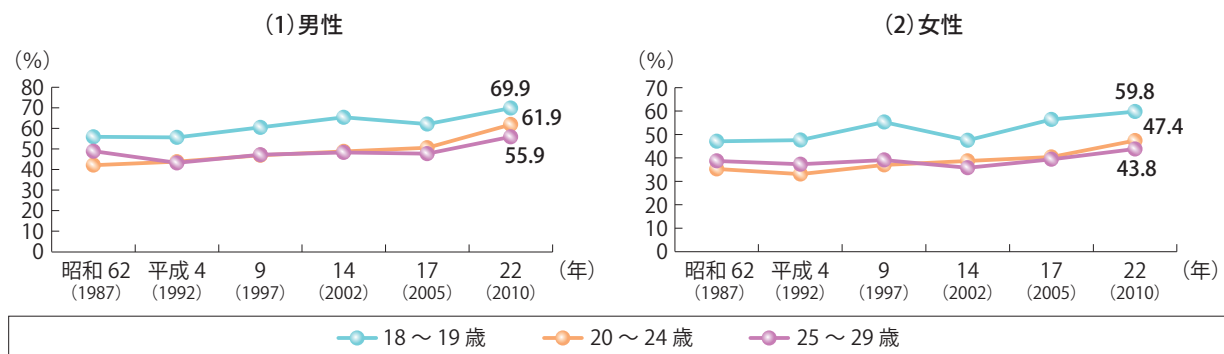
(出典) 内閣府「青少年のインターネット利用環境実態調査」
 (注) 1. 「説明あり」とは、「販売店の店頭で購入し、販売員から説明があった」、「販売店の店頭で購入し、販売員から説明がなかったため、販売員に説明を求めた」、「オンラインや通信販売で購入し、購入画面や同封資料等で説明があった」、「オンラインや通信販売で購入し、購入画面や同封資料等で説明がなかったため、カスタマーセンター(相談窓口)に説明を求めた」のいずれかの機器の合計
 2. 「説明なし」とは、「販売店の店頭で購入し、販売員から説明はなく、また販売員に説明を求めなかった」、「オンラインや通信販売で購入し、購入画面や同封資料等で説明がなく、また、カスタマーセンター(相談窓口)に説明を求めなかった」のいずれかの機器の合計
 3. 「覚えていない」、「わからない」という回答はいずれにも含めていない。

(5) 異性との交際状況

18～34歳の未婚者のうち交際している異性がない者の割合が上昇傾向。

未婚者の異性との交際状況をみると、交際している異性がない者の割合が男女ともにいずれの年齢層でも上昇傾向にある。平成22(2010)年には、18～19歳の男性の69.9%、女性の59.8%、20～24歳の男性の61.9%、女性の47.4%、25～29歳の男性の55.9%、女性の43.8%となっている。(第1-6-19図)

第1-6-19図 交際している異性がない未婚者の割合



(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「出生動向基本調査(独身者調査)」